

学びの広場

2019

72年の思い出を刻んだ寄中学校・松田中学校

【問い合わせ】
教育課 学校教育係

生涯学習係
☎(83)7023
☎(83)7021

寄中学校と松田中学校は、共に昭和22年5月の開校以来、72年の歴史を刻んできましたが、3月末に両校が開校、統合し、4月に新たな「松田中学校」が開校

します。今回は寄中学校の歴史を振り返るとともに、校長先生に、今の思い出を伺いました（松田中学校の歴史は3月号で紹介します）。

昭和22年開校当時の校舎



昭和33年落成の木造校舎



昭和61年完成の新校舎



平成7年に増築された現在の校舎



寄中学校の主な沿革

- 昭和22年 5月 寄村立寄中学校開校 (生徒数 125人)
- 昭和30年 4月 町村合併により「松田町立寄中学校」と改称
- 昭和39年10月 校歌制定
作詞 やぶたよしふみ 藪田義文
作曲 武蔵野音楽大学 いしぐろしゅうぞう 石黒脩三
- 昭和43年11月 「日本学生科学賞神奈川審査会」で優秀賞受賞
- 昭和47年 1月 屋内運動場落成式挙行
- 昭和47年 5月 プール起工式
- 昭和56年 2月 校旗制定、推戴式挙行
- 昭和61年 2月 鉄筋コンクリート3階建の新校舎完成
- 平成 5年11月 文部省指定研究発表「人間性豊かな生徒の育成をめざすふれあい教育の推進」
- 平成 7年12月 増築校舎完成
- 平成 9年 5月 創立五十周年記念式典
- 平成12年 9月 屋内運動場落成式
- 平成15年 3月 卓球部女子団体戦関東大会出場
- 平成28年11月 「生徒が主体的に学びあう授業の工夫」郡中学校指定研究発表会
- 平成31年 3月31日 松田町立寄中学校閉校 (卒業生 5人)

総卒業生 2,380人

寄中学校の歩み

昭和22年に開校した寄中学校の当時の生徒数は125人でした。ピーク時の平成10年には、138人が在籍しましたが、今年度の卒業生は5人となります。しかし、小規模校ならではのアットホームな雰囲気の中で、きめ細かな指導や一人一人を大切にした教育が展開されてきました。

教職員が自主的に取り組む「校内研究」では、地域におけるふれあいや寄の自然、生徒の主体性に焦点を当てた教育を実践してきました。また、郡の中学校指定研究でも積極的に取り組み、上郡の教育をリードしました。

特に今年度の授業は、教師が生徒役を担って参加し、生徒がより多くの意見や考えに触れることで、考えの幅を広げたり深めたりできる工夫を

していました。また、体育のバスケットボールでは、先生と生徒でチームを編成し、作戦を立てて練習したりゲームをしたり、美術や技術家庭では、先生方も一緒に木彫りの制作や陶芸、バッグ作りなどをしました。

「Period(ピリオド)」最後の輝きを「をテーマとして昨年9月に開催された最後の文化活動発表会では、生徒の作品とともに教職員の作品も展示されました。当日は生徒と教職員が一丸となつて、バンド演奏や劇、合唱などを披露し、保護者や地域の方に大きな感動を与えました。

教職員が生徒とともに学び続け、素晴らしい教育実践をしてきた寄中学校が開校することは、寂しく残念なことです。この教育は新生「松田中学校」に引き継がれていきます。



昭和23年度 卒業式



平成元年度 サッカー部



平成30年度 始業式

閉校に寄せて

「有終の美」を...

寄中学校 植松さとみ 校長

「寄中学校」が72年の歴史に幕を下ろすまで、残すところ2か月となりました。閉校という重責を担い、戸惑いもありましたが、今年度は「有終の美」を飾るべく、今まで以上に小規模校の良さを生かした特色ある教育活動に尽力するとともに、並行して、保護者や地域の皆様に多大なるご協力をいただき、一年余りかけて式典並びに懇親会の開催と、記念誌発行に向けた準備を進めてまいりました。

3月10日、母校の閉校に寂しさを感じていられる卒業生や地域の皆様にとつて、思い出に残る一日になるよう心を尽くし、新生「松田中学校」に歴史を引き継ぎたいと思います。



植松さとみ 校長